

SANYO Report 2020 vol.06

山陽といえばクラブ活動！その①

全国大会・中国大会目指す強豪クラブから、ユニークで楽しいクラブまで盛りだくさん

高校進学後は勉強だけではなくクラブ活動もがんばってみたいと考えている人も多いと思います。山陽高校は伝統的にクラブ活動が盛んな学校として知られています。これまで取り組んできた種目を続けてさらに上を目指すことも、中学校にはなかった新しい種目に挑戦することもできます。今回は山陽高校の体育系クラブの世界その1としてハンドボール・サッカー・野球・ソフトテニス・陸上競技について、現在の活動状況をお届けします。

全国常連へ、成長著しいハンドボール部

この数年で全国大会常連クラブに成長したのがハンドボール部。日本代表チーム元キャプテンの青戸あかね監督の率いる女子ハンドボール部は昨年のインターハイで全国ベスト16まで勝ち上がりました。一方で国際審判資格を有する佐々木皇介監督率いる男子ハンドボール部も全国大会常連校に名を連ねるように。この実績から山陽高校は2019年度より広島県ハンドボール強化指定校となっています。女子・男子ともに高校からハンドボールを始めた生徒が多いのも特徴。しっかり選手を育てています。



広島県高校の頂点に立った女子サッカー

今春行われた高校新人大会において、ついに広島県大会優勝を果たした女子サッカー部。率いる田中良和監督は男子サッカー部を強豪に育て上げた名将。広島県では男子・女子ともに優勝させた初めての監督となります。一方、男子サッカー部は2019年より指導体制を一新。高い指導力で知られる大下宗史監督を新たに迎え、さらに鹿島アントラーズユースコーチだった坂井涼コーチ、国内外のプロリーグで活躍した渡邊志門コーチも着任。A級指導者ライセンスを持つ今村剛コーチとともに広島県の頂点を狙います。



勢いに乗る硬式野球部・ソフトテニス部

野球部は、並木学院高校の野球部立ち上げなどあたたかく粘り強い指導で知られる村田啓祐監督を迎え6年。部員数も100名を超え、昨年秋には県ベスト8となるなど広島県上位を狙うチームに大きく成長しています。さらにメンタルトレーナー資格を持つ大津駿介コーチ、如水館高校の迫田監督の下で指導に当たってきた橋本翔コーチを新たに迎えるなど指導体制を充実、悲願の三度目の甲子園を狙います。一方で男子ソフトテニス部を率いるのは20代の松本直樹監督。人間力を育てる指導によって一時期の低迷を抜け出し、昨年の中国大会出場・今夏の県総体代替大会では全国大会出場と同等の結果を残すなど勢いに乗ります。また、女子ソフトテニス部も県上位を狙います。

跳躍で高い実績、指導力の陸上競技部

跳躍分野で広島県を代表する指導者である前田義行監督が指導する陸上競技部。一人ひとりに合わせ理論的に計算された指導により、多くの選手が高校生になってから記録を大きく伸ばし、県を代表する選手へと成長しています。



まさに「アオハル」！山陽高校のクラブ活動

クラブ活動が盛んなことで知られる山陽高校。中学校にはないクラブも数多く活動しています。クラブ活動はクラスとは違う新しい人間関係を広げてくれます。また同級生をはじめ先輩や後輩と真剣に打ち込んだ日々や楽しい時間が一生の思い出となります。ぜひみなさんも山陽高校に入学したら新しい可能性の扉をたたいてください。

体育系クラブ

- 硬式野球 ○女子硬式野球（2021年より）
- 男子ソフトテニス ○女子ソフトテニス
- 男子サッカー ○女子サッカー
- 男子ホッケー ○女子ホッケー（2020年より）
- ヨット ○自転車競技 ○ボクシング ○剣道
- 陸上競技 ○バスケットボール※
- 男子ハンドボール ○女子ハンドボール
- 男子バレーボール
- 女子バレーボール（2020年より）
- 空手道 ○テニス ○アーチェリー ○卓球
- 弓道 ○バドミントン

※現在は男子のみ活動

文化系クラブ

- 和太鼓・郷土芸能 ○吹奏楽 ○写真
- 放送 ○図書 ○美術 ○商業クラブ
- 工業クラブ ○書道 ○囲碁将棋
- 軽音楽 ○華茶道 ○奉仕 ○E S S（英語）



山陽高校の先輩から リレーボイス！

私は中学校時代には陸上競技部に所属していました。山陽高校に入学してどのクラブに入部しようか悩んでいるとき、先輩からハンドボール部に誘われました。山陽のハンドボール部は強豪校と聞いていたので、自分もここで頑張ろうと思い入部することに決めました。最初は監督の下でハンドボールのことを一から教えていただきました。練習ではお互いに高め合うためにチームメイトの間で綿密にプレイに対しての意見を交わし、良いプレイをしたときは褒め合えるような「絆」のあるチームに成長することができました。

二年生の時のインターハイでは、自分にとって二度目の全国大会であったため、緊張を感じずに今までで一番良いプレイをすることができました。チームも全国ベスト16という結果を残すことができました。先生に「初心者とは思えないプレイ」と言われたとき、ハンドボール部に入って本当に良かったと思いました。

私はハンドボール未経験者であったものの人の倍の努力をすることで、半年でレギュラーになることができました。未経験の人でも全国の舞台に立つことができるので、ぜひ山陽高校のハンドボール部に入ってください！

女子ハンドボール部／普通科3年 建田ひかる さん
（広島市立吉島中学校出身）

